

# 質 問 回 答 書

2020年8月31日

「全世界 2020 年度案件別外部事後評価 パッケージⅢ-2(一般競争入札(総合評価落札方式))」  
(公示日:2020年8月12日/調達管理番号:20a00171)

## <入札説明書の修正について>

入札説明書の内容に一部修正がありました。「競争にかかる説明書等配布依頼書」をご提出頂きました方へ8月21日(金)に差し替え資料を送付しておりますのでお手元資料のご確認をお願い致します。

## <質問回答>

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	入札説明書 p21 第3章 技術提案書作成要領 <u>1. 技術提案書の構成</u> (2)当該業務実施上のバックアップ体制(本邦/現地)	安全対策・危機管理については、本業務では業務従事者の渡航が予定されていないため、業務従事者の安全対策・危機管理についての記載は不要でしょうか。あるいは、仮に渡航制限等が緩和され業務従事者が現地調査を実施できるようになった場合の対策・管理について記載すべきでしょうか。  また、現地調査補助員が調査を実施する際の対策・管理についての記載は必要でしょうか。	渡航できるようになった場合に備え、貴社の管理体制について記載してください。 入札説明書 P.15 (2) 安全配慮と現地調査範囲に記載の通り、渡航制限等が緩和され現地調査ができるようになった場合は、業務従事者が現地調査補助員とともに事業サイトを踏査することを想定しております。  現地調査補助員の対策・管理についても、特記すべき事項があれば記載してください。
2	入札説明書 p23 第3章 技術提案書作成要領 <u>3. 技術提案書作成上の留意点</u> 3.2 業務の実施方針等 (1)課題に関する現状認識	「本業務にあたり、現時点で競争参加者が認識している以下の項目について整理の上、記述して下さい」とありますが、「以下について」にあたる部分がなく、(2)業務実施の基本方針で指示されている記載内容と重複しているようで	失礼致しました。「競争にかかる説明書等配布依頼書」をご提出頂きました方へ8月21日に送付しております差替版入札説明書をご確認ください。 なお、本項での記載内容はご理解のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
		<p>す。本項では、特記仕様書に記載の案件別の課題(入札説明書 pp.15～17)及び机上による簡易型評価の実施という観点から留意すべき点を記載するという理解で宜しいでしょうか。その他、本項で記載すべき内容があればご教示いただけますと幸いです。</p>	
3	<p>入札説明書 p23 第3章 技術提案書作成要領 3. 技術提案書作成上の留意点 3.2 業務の実施方針等 (2)業務実施の基本方針</p>	<p>本業務では定性調査は指示されていませんが、本項では「調査に期待される成果に鑑み、追加すべき調査事項等あれば、提案して下さい。」との記載がございます。特にタンザニア案件では、各公共・産業施設等を対象とした定性的効果の確認や住民移転の実施状況の確認が含まれていることから、受益者や住民を対象とした定性調査の実施を想定することは可能でしょうか。</p> <p>あるいは、実施機関への質問票・ヒアリングのみでの情報収集が想定されているのでしょうか。</p>	<p>本業務については、「簡易型評価の考え方」に照らして例外的な措置となりますが、以下の定性調査を行うことを想定しています。</p> <p>第2章特記仕様書案4. 業務の内容(12) 定性調査 を追記するとともに、回答7にある原則の例外として、以下に関する提案については認めます。</p> <p>4. 業務の内容(12) 定性調査</p> <p>本業務は簡易型評価であるため、既存データに基づき評価判断を行うことを原則とするが、上記対象案件のうち1)タンザニア:ダルエスサラーム送配電網強化計画については、環境社会配慮に関する情報を適切に収集するため、追加的な調査として定性調査を行う。本定性調査を行う場合は、その実施方針を方針案作成の段階で協議の上、発注者の承認を得る。</p> <p>調査対象範囲:ムワナニャマラ変電所及びムヒンビリ変電所建設予定地から非自発的住民移転の対象となった22世帯(67名)から、それぞれ5世帯・1世帯を対象にインタビューを行う。</p>

通番号	当該頁項目	質問	回答
			<p>なお、本項追加に伴う MM の変更及び明示している定額計上にかかる金額の変更はありません(すでに想定 MM 数に含まれています)。</p>
4	<p>入札説明書 p28 第4章 経費精算に係る留意事項 3. 定額で計上する経費</p>	<p>定額での計上対象となっている特殊傭人費及び車輛借上費について、想定する業務実施方法では、実際の支出がこの額を上回ることが想定される場合、定額を超える想定内容での提案は可能でしょうか。</p> <p>あるいは、定額内に収まるような業務実施の方法を提案しなくてはいけないのでしょうか。定額を超える想定での提案が可能な場合、見積額には定額を計上するのでしょうか。あるいは、実際に想定される見積金額を計上すべきでしょうか。</p>	<p>簡易型評価による実施を基本方針とする本業務では、定額計上された金額で収まる形で業務の実施方法を提案してください。</p>
5	<p>入札説明書 P28 第4章 経費精算に係る留意事項 3. 定額で計上する経費</p>	<p>定額で計上する経費については、特殊傭人費及び車輛借上費のみ計上されていますが、これら以外の調査実施に係る経費(途上国内航空賃や通信費など)を本見積に含めることは可能でしょうか。</p>	<p>効率的な業務実施のために必要と考えられる場合は本見積へ含めることが可能です。技術提案書の中で理由を付記してください。</p>
6	<p>入札説明書 P21「1. 技術提案書の構成」 P24「3. 2(4)その他」</p>	<p>技術提案書「2(4)その他」の頁数目安は 1～2頁とされていますが、指定記載事項である「相手国政府又は機構からの便宜供与等に関し、業務を遂行するに当たり必要な事項」が特にない、あるいは記載量が少ない場合、余った</p>	<p>技術提案書の頁数は目安ですので、余った場合は他の項目へ振替可能です。</p>

通番号	当該頁項目	質問	回答
		頁数を「2(1)(2)(3)」に振り替えることは可能ですか？	
7	<p>入札説明書 P24 「3. 2(2)業務実施の基本方針」及び 「簡易型外部事後評価について」P1「2. 実施方針」</p>	<p>「第2章 特記仕様書案」に記載されている調査項目を基にしつつも、調査に期待される成果に鑑み、追加すべき調査事項等あれば、提案して下さい。」と下線付きで書かれていますが、本件業務は簡易型評価であるため、「簡易型外部事後評価について」に記載された「既存データの確認のみで評価することを基本とし、追加の定量/定性調査は実施しない。」の範囲を超える、詳細型評価で行うような調査事項の追加は必ずしも加点要素にはならないという理解でよろしいでしょうか？</p>	<p>本業務はあくまで簡易型評価による実施を目的としているため、想定以上の詳細な評価を行うための提案は加点要素とはしません。</p>
8/27 掲載済			
8	<p>入札説明書 P.28 3. 定額で計上する経費 P.15 注釈<sup>5</sup></p>	<p>P.15 の注釈<sup>5</sup>に「一般業務費のうち、特殊傭人費や旅費・交通費等については、第3章に示す定額をもって、見積書に計上することを求めます。」と記載がある為、定額として計上する特殊傭人費の中に、特殊傭人の「日当・宿泊費等」も含まれると理解していますが、よろしいでしょうか？ 特殊傭人の「日当・宿泊費等」は含まれないという場合、JICA ウガンダ事務所、タンザニア事務所、ルワンダ事務所の日当・宿泊費規定の</p>	<p>特殊傭人の日当・宿泊は含まれません。定額計上としているもの以外につきましては、適切と考えられる価格を調査の上、ご提案下さい。</p>

通番号	当該頁項目	質問	回答
		<p>価格を共有いただくことは可能でしょうか？見積作成の参考にしたいと考えております。</p>	
9	<p>入札説明書 別添様式 1-1 入札書</p>	<p>入札書には押印箇所が二つあり、一つは会社印の押印、もう一つは代表取締役の個人印の押印が求められていますが、「代表取締役の個人の押印」は必要でしょうか？ QCBS 方式による他の案件のプロポーザルは社印、取締役の個人印の捺印両方を求められていませんでしたので、確認させていただきたいと思います。</p>	<p>押印は入札書が競争参加者の意思を適切に反映していることを確保するために求めています。このため、社印又は法人の代表権をもつ職位のある方の職印による押印が必要と考えています。 意思の適切な反映を社印で示す場合、代表権者の職印で示す場合の他、両方の印を押印する運用もありますので[印]を2つ示していますが、上述の目的に鑑み、いずれか一方の押印でも「意思の適切な反映」が確保されていると認めます。</p>
10	<p>入札説明書 別添様式 1-1 入札書</p>	<p>全ての評価対象案件において現地調査補助員を雇用する予定ですが、現地調査補助員が首都での調査の準備や調査結果のとりまとめ作業、日本人業務従事者(コンサルタント)と会議を行う際等に、各国(ルワンダ、タンザニア、ウガンダ)の JICA 事務所の会議室等のスペースを使用させていただくことは可能でしょうか。(インターネットの通信手段は本評価プロジェクトで計上する予算で賄う予定です。)</p>	<p>ご質問の用途での事務所会議室等の利用は想定しておりません。</p>
11	<p>入札説明書 別添様式 1-1 入札書</p>	<p>評価対象国の政府の COVID-19 対策に係る規定や指示に沿って、現地調査補助員や聞き取り対象者等に対し、新型コロナウイルスの感染防止策を講じる必要があると考えています。そのため、調査実施時における現地調査補助</p>	<p>必要経費として提案される場合は本見積含めてご提案ください。</p>

通番号	当該頁項目	質問	回答
		<p>員や聞取りの対象者によるマスクの着用や手指消毒用のアルコール消毒液の使用などが必要と考えていますが、それらにかかる費用を別見積または定額などの形で計上が可能か、貴機構の方針をご教示いただけますでしょうか。</p>	
12	<p>入札説明書 P.28  3. 実施方針および留意事項  (2)安全配慮と現地調査範囲  1)タンザニア:ダルエスサラーム送配電網強化計画  P.16</p>	<p>「ムワナニャマラ変電所新設に際し 62 名の住民移転が発生すると予測され、簡易住民移転計画 (ARAP) の作成が計画されていた。(途中略)実施されたかを確認し、」とありますが、住民移転に関する調査は移転住民への聞き取り等も含まれ、全体の調査量にも関わってくるため、ARAP が実施されたのかについて、また、実施された場合の ARAP についての情報があれば、共有いただくことは可能でしょうか。なお、住民移転実施についての情報が無く、調査の中でその実施有無を確認する必要がある場合には、ARAP の作成および住民移転が実施されたという前提で調査の方針と計画を作成いたします。</p>	<p>実施された前提で調査方針と計画を作成ください。</p>
13	<p>入札説明書 P.16  3. 実施方針および留意事項  (2)安全配慮と現地調査範囲  2)ルワンダ第三次地方給水計画</p>	<p>「事業のコンポーネントである湧水取水施設(2 サイト)、深井戸施設(1 サイト)、集水槽(4 カ所)、配水池(4カ所)、塩素注入室(2カ所)、調圧槽、公共水栓、導水管・送水管・配水管等の設備につき、稼働状況を確認の上」との記載がありますが、比較的設置数の多い調圧槽、公共水栓は全ての設備の稼働状況を確認すべきでしょうか。</p>	<p>調圧槽、公共水栓については、「湧水取水施設(2 サイト)、深井戸施設(1 サイト)、集水槽(4 カ所)、配水池(4カ所)、塩素注入室(2カ所)」を視察する際に、近隣にあるものを視察いただくことを想定ください。</p> <p>また、導水管・送水管・配水管等の設備は、集水槽などの設備を確認する際にこれら設備付近の導水管等を確認するのみとし、全ての導水管・送水管・配水管の踏査は必要ないとの理解で結構です。</p>

通番号	当該頁項目	質問	回答
		また、導水管・送水管・配水管等の設備は、集水槽などの設備を確認する際にこれら設備付近の導水管等を確認するのみとし、全ての導水管・送水管・配水管の踏査は必要ないと理解でよろしいでしょうか。	

以上